

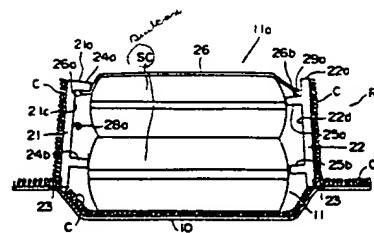
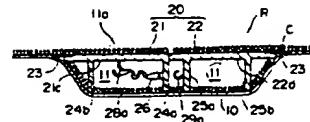
BEST AVAILABLE COPY

(54) FLOOR PANEL STRUCTURE OF TRUNK

(4) PEGAS PANEL SYSTEM INC. (11) 4-191138 (A) (43) 9.7.1992 (19) JP
(21) Appl. No. 2-321821 (22) 26.11.1990
(71) NISSAN MOTOR CO LTD (72) AKIRA ISHIKAWA
(51) Int. Cl. B60R5/04, B60P7/08

PURPOSE: To improve the baggage loading capacity and to fix the loaded baggage securely by positioning a floor cover at both sides of the loaded baggage in the recess of a floor panel when it is opened, while making the surface of the floor panel in a single plane when the floor cover is closed.

CONSTITUTION: In the closed condition of a floor cover 20, the recess 11 of a floor panel 10 is closed and the surface of the floor panel 10 can be made in a single plane. And when the floor cover 20 is made in the opening condition, and a suitcase SC is loaded in the recess 11, for example, covers 21 and 22 are to be positioned almost vertically at the sides of the suitcase SC respectively. And the other end 26b of a rubber band 26 is extended to the cover 22 side to cover the upper side of the suitcase SC respectively, and fixed to a fixing hook 29a so as to hold the suitcase SC in the recess 11 by the tensile force of the rubber band 26. Consequently, not only the baggage loading capacity can be increased, but also the loaded baggage can be fixed securely.



THIS PAGE BLANK (USPTO)

従って、床面2aは、ネット3を張ったフレーム4やネット7の口容物を破けない平坦面であることが想定される。このため、荷物を置くことが可能である。

また、荷物保持袋口1により荷物を固定する固は、常に、ネット3を張ったフレーム4を付着力に抗して持ち上げなければならず、膂力な人にとっては困難である。

【発明が解決しようとする問題】

一方、トランクルームの荷物収容能力を向上させるために、第6図に示すように、例えばスーツケースの二段積みを可能とする凹所8を、トランクルーム2の床面2a中央部に形成したトランクルーム構造が考えられる。

このトランクルーム構造にあっては、床面2aが平坦ではないために、スーツケースを積み込まない場合収容した荷物が安定しないばかりか、荷物を収容しない場合見栄えが悪くなる。

このため、床面2aが平坦面となるように、底口時床面2aと面一となる、床面2aと一体式のカバー9を破けて凹所8を設ぐことが考えられる。

開時、前記凹所に収容した荷物の両側方に位置すると共に、閉時、前記フロアパネルの裏面を面一とし、且つ、閉時、前記荷物を前記凹所上に保持する保持部材を裏面側に破けたフロアカバーを、前記凹所に対して開閉可能に取り付けたことを特徴としている。

【作用】

この発明に係るトランクルームのフロアカバー構造により、フロアカバーは、開時、フロアパネルに形成された凹所に収容した荷物の両側方に位置すると共に、閉時、フロアパネルの裏面を面一とする。また、開時、裏面側に破けた保持部材により荷物が凹所上に保持される。

【実施例】

以下、この発明に係るトランクルームのフロアカバー構造の実施例を、図面を参考にしつつ説明する。

第1図に示すトランクルームRのフロアパネル10には、荷物を収容することができる凹所11が形成されており、この凹所11は、フロアカバー20によ

り、しかししながら、カバー9により凹所8を密ぐり合、例えばスーツケースの積み込み時に外したカバー9を保管するための凹所を必要とし、カバー9のためにかえって荷物収容能力が犠牲してしまうという問題点がある。

また、スーツケースを二段積みにした場合、カープ走行時等においてスーツケースが倒伏りしてしまい、スーツケースとトランクルームパネル或是スーツケース同士が衝突してしまうという問題点もある。

この発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、荷物を収容しない場合の見栄えを悪くすることなく荷物収容能力を高めることができると共に、収容した荷物を確実に固定することができるトランクルームのフロアカバー構造を提供することにある。

【収容を解決するための手段】

上記目的を達成するため、この発明に係るトランクルームのフロアカバー構造は、フロアパネルに荷物収容可能な凹所を形成し、二分割されて、

り容がれている。また、第2図に示すように、フロアパネル10の裏面には、全面に亘ってカーペットCが底を詰められている。

トランクルームRは、第5図に示すように、自動車Aの後部に設けられており、フロアパネル10上に荷物を収容することができる。

凹所11は、矩形の開口部11aを有すると共にトランクルームRの略中央に位置しており、フロアパネル10の一段部より下方に押し出されて形成されている。この凹所11は、例えばスーツケースSCを二段積みにしてトランクルームR内に積むする(第4図参照)ことができる深さを有していると共に、全面に亘ってカーペットCが底を詰められている。

第1図に示すフロアカバー20は、同一形状を有する長方形の二枚の板体により形成されたカバー21,22からなり、二枚のカバー21,22の両長辺21a,22aを当接させて平面上に並べ、同時に開口部11aにはめ込むことにより、凹所11を設ぐことができる。開口部11aにはめ込んだ両カバー21,22の、フロアパネル10に接するそれぞれの長辺21b,22bは、

ナビング23を介して回動自在に凹所11縁部に取り付けられている。カバー22の長辺22aには、指掛けとしての切欠22cが設けられている。それを握ると、そして、二枚のカバー21,22をそれぞれ上方へと引き上げることにより、二枚のカバー21,22が水平状態にあるフロアカバー20の閉状態(第1図参照)から、二枚のカバー21,22が略垂直状態にあるフロアカバー20の開状態(第3図参照)へと移動させることができる。

第2図、第3図に示すように、カバー21の裏面21cには、長辺21a側端部に位置する脚部24a、及び凹所11の底面周縁部に対応して位置する脚部24bが形成されている。カバー22の裏面22dには、長辺22a側端部から若干長辺22b側に位置する脚部25a、及び凹所11の底面周縁部に対応して位置する脚部25bが形成されている。これら各脚部24a,24b,25a,25bは、カバー21(カバー22)の長辺の長さと同一の長さを有していると共に、それぞれ凹所11の深さに対応する高さを有する板体から形成されており、フロアカバー20の閉状態のとき、凹所11

なる。同時に、ゴムバンド26,27の危端26b,27bを、それぞれスーツケースSCの上部を覆うようにカバー22側に渡して係止フック29a,29bに係止させることで、ゴムバンド26,27の張力によりスーツケースSCを凹所11に保持することができる。

従って、ゴムバンド26,27は、スーツケースSC等の荷物を凹所11に保持する保持部材として機能する。なお、ゴムバンド26,27の代わりにネットを用いてもよい。この場合、ネットを各係止フック29a,(他方図示せず),29a,29bに係止させて、荷物を凹所11上に保持することができる。

次に、この実施例に係るトランクルームのフロアカバー構造の作用を説明する。

先ず、荷物を積載しない場合、或は荷物の積載に際して高さを必要としない場合、フロアカバー20を閉状態にしておく。閉状態にすることにより、凹所11が塞がれてフロアパネル10の表面は面一状態となる(第1図参照)。このとき、ゴムバンド26,27はカバー21の裏面21c側に収容されている(第2図参照)。

を塞いでフロアパネル10の表面を面一とすることができる。また、ゴムバンド26,27の長辺21a側端部21cには、脚部24a,24bが形成されている。また、脚部24aの長辺21a側の面には、脚間ひじで二箇所にゴムバンド26,27のそれぞれの一端26a,27aが係止されており、カバー21の裏面21cの脚部24a,24bの間に沿って脚間ひじで二箇所に係止フック28a,(他方図示せず)が、また、各カバー22の脚部25aの長辺22a側の面には、脚間ひじで二箇所に係止フック29a,29bが、それぞれ設けられている。そして、各係止フック28a,(他方図示せず),29a,29bには、ゴムバンド26,27のそれぞれの危端26b,27bを係止することができ(フロアカバー20の閉状態のとき、危端26b,27bを係止フック28a,28bに係止させておくことにより、ゴムバンド26,27をカバー21の裏面21c側に収容することができる)(第2図参照)。このため、荷物を積載しない場合、凹所11に荷物を積載することができる。

このため、第4図に示すように、フロアカバー20を開状態にじて、凹所11に、例えば、スポーツケースSCを載置した場合、カバー21,22は、それぞれスポーツケースSCの側方に略直立じて位置するなどと

このため、荷物を積載しない場合の見栄えを悪くするところがない。加えて、フロアパネル10の表面には何等障害となる物がないことから、トランクルームRの開口部に置いた荷物を、容易に押しし移動させることができる。

統いて、スーツケースSCの二段積み等、荷物の積載に際して高さを必要とする場合、フロアカバー20を開状態にじておぐ、開状態にすることにより、フロアパネル10の表面には凹所11が露出する。露出した凹所11にスーツケースSCを二段積み状態に載置する。そして、ゴムバンド26,27の危端26b,27bを、荷物の上部を覆うようにカバー22側に渡して係止フック29a,29bに係止させる(第4図参照)。

このため、カバー21,22が邪魔にならないばかりか、ゴムバンド26,27によりカバー21,22が荷物を側方から押さえるので、カーブ走行時等にトランクルームRに横GがかかってもスーツケースSCの横滑り等を阻止することができる。このカバー21,22による効果は、スーツケースSC以外の小さな荷物においても有効である。

なお、ゴムバンド26,27をネットにすると共にヒンジ33を着脱式にして、トランクルームRの最も外側にヒンジ接着部を設けることにより、フロアカバー20を更に有効に荷物押さえとして機能させることができる。

このようにカバー21,22を開くだけで、フロアパネル10に収納空間としての凹所11ができるので、例えばフロアパネル10の表面に設置されたネット内に押し込む必要はなく、荷物Pの載置を容易に行なうことができる。また、カバー21,22を開く時は、ゴムバンド26,27を張った状態ではないので、開く力が小さくて済むことから、弁力な人でも容易に開くことができる。

【発明の効果】

この発明に係るトランクルームのフロアカバー構造は、フロアパネルに荷物載置可能な凹所を形成し、二分割されて、閉時、前記凹所に載置した荷物の開側方に位置すると共に、閉時、前記フロアパネルの表面を面一とし、且つ、開時、前記荷物を前記凹所上に保持する保持部材を裏面側に設

けたフロアカバーを、前記凹所に対して開閉可能に取り付けたため、荷物を積載しない場合の見えを悪くすることなく荷物積載能力を高めることができると共に、積載した荷物を確実に固定することができる。

4. 図面の簡単な説明
第1図は、この発明に係るトランクルームのフロアカバー構造を示す部分説明図である。

第2図は、第1図のII-II線に沿う断面図である。
第3図は、フロアカバーの開状態を示す部分斜視図である。

第4図は、スーツケースを保持した状態を示す説明図である。

第5図は、トランクルームの斜視図である。

第6図は、床面と一体式のカバーにより凹所を塞ぐ構造を示す斜視図である。

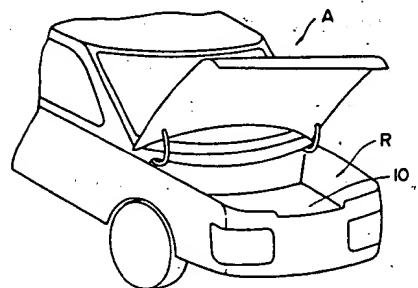
第7図は、従来のトランクルーム構造を示しており、(a)は荷物保持装置を有するものの斜視図、(b)は他の荷物固定装置を有するものの斜視図である。

- 10…フロアパネル
- 11…凹所
- 20…フロアカバー
- 21c…裏面
- 26,27…ゴムバンド(保持部材)
- R…トランクルーム

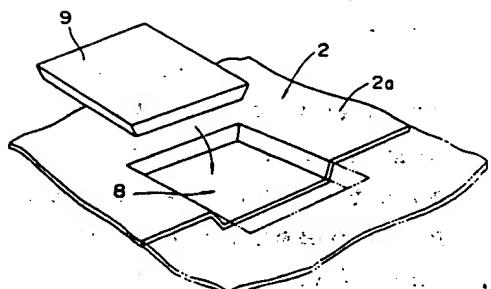
出願人 一 日産自動車株式会社

代理人 弁理士 四藤民雄

第5図



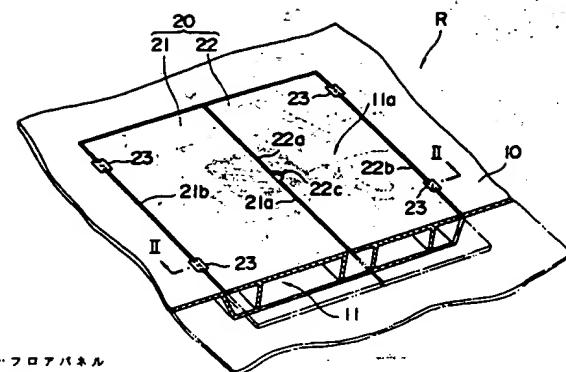
第6図



特開平4-191138

(5)

第 1 図



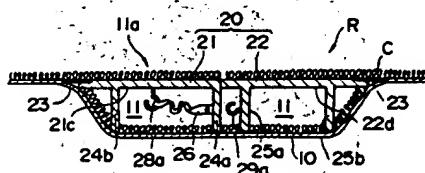
10…フロアパネル

11…凹所

20…フロアカバー

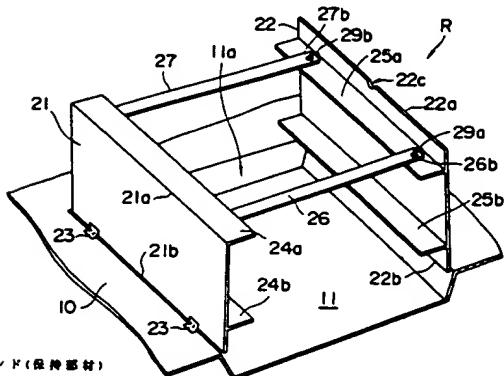
R…トランクルーム

第 2 図



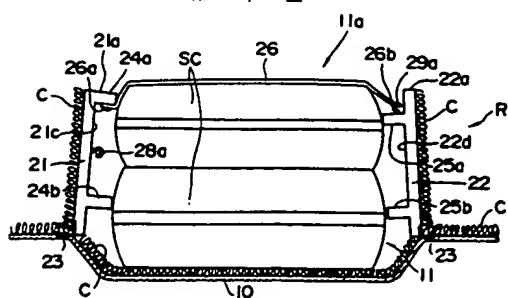
21c…裏面

第 3 図



26,27…ゴムバンド(保持部材)

第 4 図



第37図

